



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

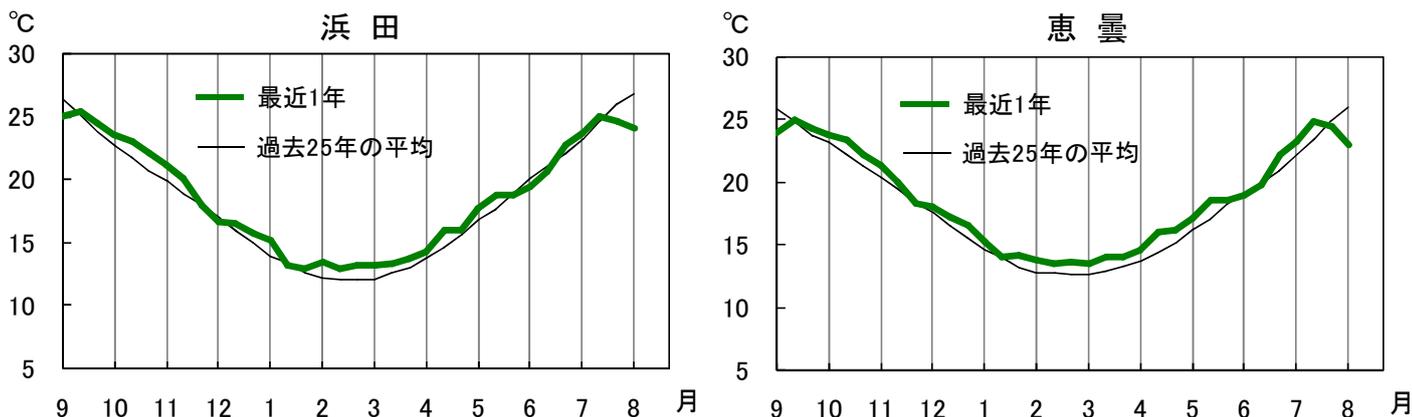
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

## 《7-8月の海況》

7月	月平均	平年差	評価
浜田	24.4℃	-0.2℃	平年並み
恵曇	24.0℃	+0.4℃	平年並み

沿岸定地水温は、7月中旬まで浜田では「平年並み」、恵曇では「やや高め」で推移しました。7月下旬から低め傾向に転じ、8月に入ってから浜田、恵曇とも「かなり低め」で経過しています。



## 《7月の漁況》

## 【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で総漁獲量は平年の1.6倍でした。マアジは0歳魚及び1歳魚が主体に漁獲され、その漁獲量は平年の1.6倍と好漁でした。また、サバ類はマサバ0歳魚及び1歳魚が主体に漁獲され、その漁獲量は平年の5.6倍と好漁でした。西郷地区ではマアジ、マイワシ、サバ類主体の漁況で総漁獲量は平年の2.0倍でした。浦郷地区ではマアジ、マイワシ主体の漁況で総漁獲量は平年の1.9倍でした。どの地区でもこの時期に例年になくサバ類の漁獲が続いたこと、また、県東部でマイワシがまとまって漁獲されたことが特徴的でした。

## 【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではケンサキイカ主体の漁況で、その漁獲量は平年の4割と低調であったため総漁獲量は平年の3割でした。一方、西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカからケンサキイカ主体の漁況に切り替わり、ケンサキイカの漁獲量は平年並みであったものの、例年この時期はスルメイカ主体の漁獲でありその漁獲量が平年を大きく下回ったため(平年比:1割未満)、総漁獲量は平年の2割と低調でした。

## 【パイかご漁業】

石見・出雲地区のパイかご漁業は時化の影響により出漁日数が平年に比べ減少し、それに伴い漁獲のほうも低調に推移し、総漁獲量は32.2トンで、前年の6割、平年の7割の水揚げに留まりました。また、主漁獲対象であるエッチュウバイは、銘柄「大」が主体で、漁獲量は26.4トン、1隻1航海当たりの漁獲量は426kgであり、1隻1航海当たりの漁獲量は前年、平年の9割の水揚げに留まりました。

## 【シイラまき網漁業】

石見地区のシイラまき網漁業は1隻1航海あたりの総漁獲量は659kgで前年の3割、平年の5割と低調な漁況でした。さらに時化の影響により出漁日数が平年より減少したため、漁獲の主体であったシイラの漁獲量は54トンで平年の2割と低調でしたが、ヒラマサの漁獲量は7トンで平年並みでした。

## 【定置網漁業】

石見地区の漁獲量は、1統当りではマアジが平年の1.4倍、ブリが2.6倍でしたが、ケンサキイカが4割、サワラ類が平年の3割と低調で全体では平年並みとなりました。出雲地区の1統当りは、マアジが平年の1.2倍、マイワシが19.4倍であったものの、ホソトビウオ(丸アゴ)が7割、サワラ類が6割と低調で全体では平年並みとなりました。隠岐地区の1統当りは、マアジが平年の5割、ホソトビウオが3割と低調で、ケンサキイカが平年の1.4倍、サバ類が2.9倍と好調であったものの全体では平年の8割となりました。

## 【釣・縄】

石見地区ではケンサキイカ、メダイ等が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は19kgで平年並みでした。出雲地区ではケンサキイカ等が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は19kgで平年を上回りました。隠岐地区ではカサゴ・メバル類、キダイ、ケンサキイカ等が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は23kgで平年を下回りました。

【平成 21 年 7 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海あたり漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
まき網 (中型・大 中型)	浜田	マアジ、サバ類	432トン	167%	161%	12.7トン	201%	166%	◎
	西郷	マアジ、マイワシ、サバ類	4,232トン	171%	195%	46.0トン	192%	201%	◎
	浦郷	マアジ、マイワシ	2,717トン	152%	188%	36.7トン	173%	192%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	15トン	30%	29%	65 kg	32%	39%	▲
	西郷	ケンサキイカ	7トン	230%	21%	74 kg	32%	39%	▲
バイかご	久手	エッチュウバイ	17トン	62%	70%	492kg	100%	98%	○
シイラまき	和江	シイラ	31トン	43%	25%	613 kg	58%	42%	▲
定置網 (大型)	浜田	マアジ、ブリ、ケンサキイカ	39トン	134%	122%	1,697kg	146%	126%	○
	美保関	マアジ、ホソビウオ(丸アゴ)、サワラ類	171トン	109%	102%	1,618kg	108%	97%	○
	浦郷	サバ類、マアジ、ケンサキイカ	28トン	98%	95%	1,073kg	117%	94%	○
釣り・縄	仁摩	ケンサキイカ、メダイ	15トン	139%	92%	31 kg	173%	106%	○
	大社	ケンサキイカ	6トン	119%	70%	15 kg	125%	101%	○
	西郷	カサゴ・メバル類、メダイ、キダイ	12トン	78%	65%	34 kg	126%	100%	○

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下